

2025. 6. 23

お金に関する知識をゲームで学ぶ 「桃鉄投資クエスト～投資の力でまちを救おう～」を制作

静岡銀行（頭取 八木 稔）では、地域の将来を担う「未来世代」をはじめ幅広い世代を対象に、お金に関する正しいリテラシーの習得を地域に広げることを目的とした金融経済教育に積極的に取り組んでいます。これまで出張授業や職場見学会などさまざまな企画を実施し、2023年度以降の累計受講者数は4万人以上にのぼっています。

このたび、本活動のさらなる推進と教育内容の充実を図るため、子どもたちがゲーム感覚で楽しく「投資」を学べるエデュテイメント教材(※)「桃鉄投資クエスト～投資の力でまちを救おう～」を新たに製作し、2025年6月より出張授業などでの活用を始めました。

今後は、本教材で「投資」を疑似体験するなど、知識だけでなくゲームを通して楽しく学べるプログラムの提供を通じて、金融や経済と自身の生活との関わりを学ぶ機会にするなど、お金の勉強に興味をもち、より深い学びとなるよう取り組んでまいります。

※教育(エデュケーション)と娯楽(エンターテイメント)を組み合わせた造語で、遊びながら学ぶ、楽しみながら学ぶことを指す。エンターテイメントが豊富になり、学ぶ意欲が低下する子どもたちに、有益なアプローチとして注目を集めている手法

■教材の概要

| | |
|------|---|
| 内容 | ・静岡県で起きている社会課題について理解する ・投資は未来をよくすること、また、投資にはリスクとリターンの考え方があることを理解する |
| 対象年齢 | 小学校5年生以上 |
| 授業時間 | 2時限(45分～50分×2コマ) ※1時間の短縮版での実施も可能 |
| 費用 | 無料 |
| 教材内容 | ・授業用スライド/約200枚のスライドで構成され、テンポよく進行するため飽きさせません ・学習指導案/学校での教材導入を検討する際の、校内資料としてご利用いただけます ※静岡銀行の行員が講師を務めます(著作権の都合上、スライドの配付や貸与は不可) |



浜松市立追分小学校(6月3日)



沼津市立片浜中学校(6月19日)

【ご参考】しずおかフィナンシャルグループにおける「金融経済教育に対する考え方・めざす姿」

- ①地域のファイナンシャル・ウェルビーイングの実現（一人でも多くの未来世代が、安心して生きていくためにお金についての不安を取り除き、お金との健全な向き合いができる状態をめざす）
- ②豊かな地域社会の実現（地域における金融リテラシーの向上を図り、資産形成を通じて豊かな地域社会を実現する）

未来がはじまる場所になる。



しずおかフィナンシャルグループ